



進路便り

新年度を迎えて

今年度、普通科11名、産業科26名、合わせて37名の新入生を迎えることができました。保護者会でもお伝えしましたが、一人ひとりの可能性を最大限に伸ばしながら、職業生活や家庭生活に必要な能力や態度を育てることを目標に、生徒の進路希望実現に向けて、全職員一丸となって進路指導をしていきます。また、地域の社会資源を存分に活用し、卒業後の地域での生活に円滑に移行できるようにしていきたいと考えております。

福祉サービスの利用の仕方などは、毎年少しずつ変更されることがあります。情報が入り次第、保護者会や進路便りを通して、皆様にお伝えしていきます。1年間よろしくお祈りします。

療育手帳の更新について

療育手帳は福祉サービスを利用する時に必要な手帳です。知的障害(児)者に対して一貫した指導・相談を行うと共に、福祉制度を受け易くすることを目的としています。

一般就労をする生徒にとっても必要です。3年生になって更新日時が過ぎて失効すると、現場実習で今まで積み重ねてきた就職予定先に、進路が決まらない恐れがあります。更新については公欠になりますので、忘れずにしっかり手続きをしていきましょう。



就労支援員の紹介

本年度も引き続き、櫻井誠一さんが本校の就労支援員として、一般就労に向けた職場開拓を行っていきます。就労支援員とは、一般就労に向けた職場開拓を行う職です。職場開拓は20社アポを取って、話を聞いてもらえるのが3社くらいで、実際に実習まで受け入れてもらえるのは1社程度だと言われています。その中で、生徒に合った職場をマッチングさせることは、より難しいというのが現状です。櫻井さんは、プロフィールにあるように、人材派遣会社で営業、障害者就労支援にも関わっていたため、開拓にも強く、障害者への理解もあります。学校としても心強いです。

プロフィール

人材派遣会社の営業、管理職として約30年、主に大手企業を担当して、マッチング及び定着に力を注いだ。その後、群馬県委託事業において、再就職支援会社で一般の方の就労支援事業に従事してきた。最近の3年間は、委託事業にて障害者就労支援に従事し、再就職先開拓について、主に東毛地区を担当していた。



櫻井誠一

保護者の方へのメッセージ

今までの経験を生かして、生徒に寄り添いながら、マッチングを重視し、就労支援に従事して参ります。企業の受入状況を確認しながら、丁寧な説明を行い、特別支援の理解促進に努めて参ります。

5月の主な進路行事

〇3年現場実習 5月13日(月)～5月31日(金)

3週間の現場実習が始まります。初めての3週間という長丁場であり、天候も暑い日や雨など不安定な日が予想されます。体調管理をしっかり整えて臨んでほしいと思います。また、保護者の方も面接や初日・最終日の挨拶等万障お繰り合わせの上よろしくお祈りします。

〇2年校内実習 5月13日(月)～5月31日(金)

2年生は3週間の校内実習が実施されます。現場実習に向けて適性等の見きわめで、まとめの校内実習になります。この3週間の校内実習は、どの卒業生に聞いても一番きつい実習と話していました。家庭でも体調管理に気を付けていただき、学校から帰ってきたら励ましの言葉をかけてください。